

# 4 十和田市のうつりかわり



90年から80年ほど前

1 三本木の<sup>たいか</sup>大火【十和田市郷土館所蔵】



70年から60年ほど前

2 せいびされたまち【十和田市郷土館所蔵】



## 1 市の様子<sup>ようす</sup>と人々のくらしのうつりかわり

つかむ！

十和田市は、どのようにかわってきたのでしょうか。

かわってきた十和田市のまちなみ

みおさんたちは、おかしと今の十和田市のまちなみを<sup>うっ</sup>写した<sup>しゃしん</sup>写真をくらべながら、気づいたことを話し合いました。



5 1948(昭和27)年の十和田市中心部【十和田市郷土館所蔵】



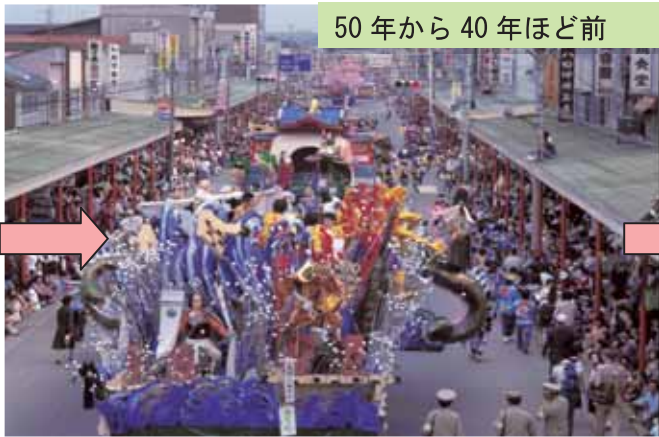
6 2015(平成27)年の十和田市中心部【十和田市役所所蔵】



「昔<sup>むかし</sup>とくらべると、たて物<sup>もの</sup>がふえたね。いつごろからこんなにかわったのかしら。」



「昔<sup>むかし</sup>, 十和田市には駅<sup>えき</sup>があったと聞いたことがあるよ。どんな様子<sup>ようす</sup>だったのかな。」



50年から40年ほど前

3 秋まつりの様子【十和田市役所所蔵】



今

4 市の中心部の様子



「昔は、どんな乗り物がまちを走っていたのかな。」



「十和田市に住む人がふえて、家のたっているところが広がってきたと思うよ。」



「おじいちゃん、おばあちゃんが子どものころと今とでは、生活で使う道具もちがうんじゃないかな。」



「郷土館や市役所の方に聞くと、市のうつりかわりがわかりそうですね。」

みおさんたちは、十和田市がどのようにかわってきたのか調べてみることにしました。

### 学習問題

十和田市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

### 調べること

- ・道路や鉄道は、どのようにかわってきたか。
- ・土地の使われ方は、どのようにかわってきたか。
- ・人の数は、どのようにかわってきたか。
- ・公共しせつは、いつごろできたか。
- ・くらしの道具は、どのようにかわってきたか。

### 調べ方

- ・昔のことにくわしい人に聞く。
- ・郷土館に見学に行く。
- ・市役所の人に聞き取りに行く。
- ・ホームページで調べる。

### まとめ方

- ・市の様子と人々のくらしのうつりかわりを年表にまとめる。



7 十和田市郷土館



110～100 年前

- 三本木～古間木（三沢）間に駅馬車が開通する。
- 三本木～古間木（三沢）間に鉄道が開通する。

70～60 年前

- 汽車から電車になる。



調べる 🔍

十和田市の道路や鉄道は  
どのようにかわってきたの  
でしょうか。

## 道路や鉄道のうつりかわり

みおさんたちは、駅があった場所  
の写真をくらべてみました。



6 80～70 年前の道路図

【十和田市郷土館所蔵】



7 今の十和田市中心部の道路の様子

【十和田市政策財政課作成】



「100 年以上前は、馬車や汽  
車が走っていたんだね。」



「お母さんが高校生の時、電  
車に乗って通っていたそう  
よ。」



「道路図を見ると、道路がた  
くさんふえたことがわかる  
ね。」



「昔から、市の中心部の道路  
はまっすぐ十字に交わってい  
んだね。碁盤の目と言われて  
いるらしいよ。」



「今は、道路がふえて、あみ  
の目のようにびっしりだね。」

50~40 年前

20~10 年前

今

●通勤・通学のため多くの人が利用した。

●鉄道が廃止になった。

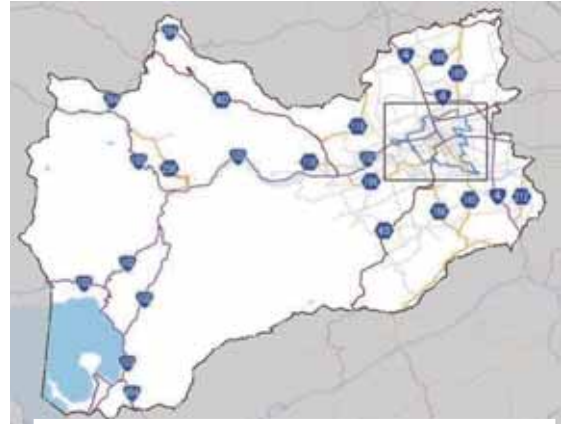
●車でいどうが中心になり、駅があった所は、広い駐車場がある店になっている。



「市ぜんたいの道路を見ると、国道や県道が東西南北にのびて、いろいろな市町村とつながっているね。」



「でも、お年寄りとか車を運転しない人は、出かけるのにこまらなにかしら。」



8市のおもな道路

### 市役所の

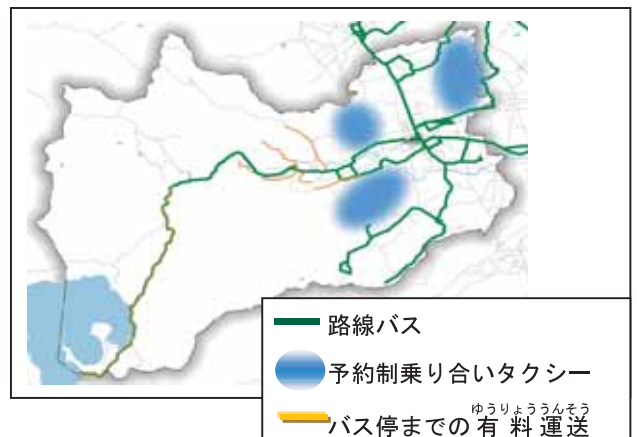
### 洞内さんの話



車を運転しない人や、バス停から遠い地いきに住んでいる人たちも、お店や病院に出かけやすいように、市では、循環バスやシャトルバス、家の近くまでむかえに来てくれる予約制乗り合いタクシーなどを運行しています。多くの方が利用しやすいように、安い料金で乗ることができるようにしています。



9循環バスとバス停



10今の公共交通の様子

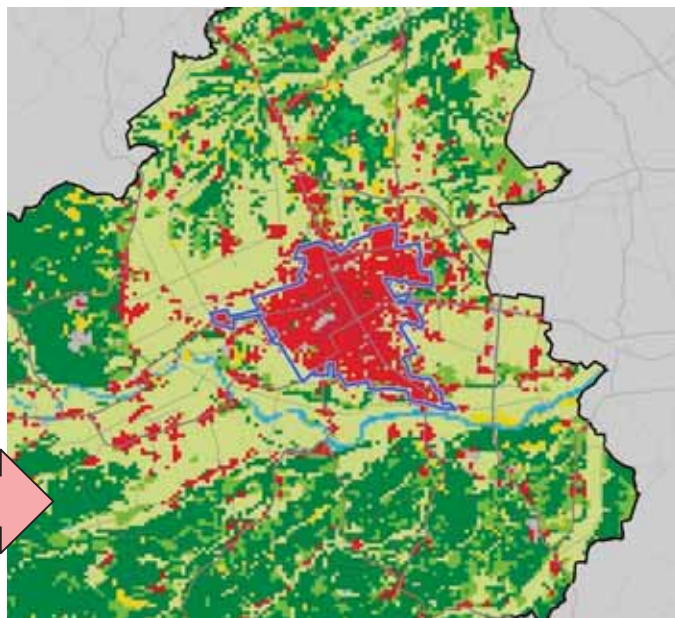
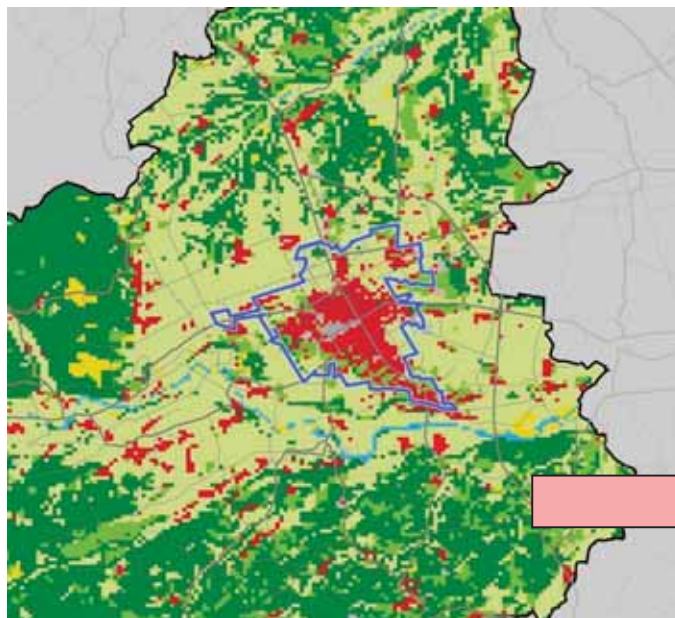


# 調べる

市の土地の使われ方は、  
どのようにかわってきた  
のでしょうか。

## 土地の使われ方のつりかわり

みおさんたちは、しやくしよ市役所からかりた  
しりょうをくらべてみました。



1 50年から40年ほど前の市中心部の様子

2 今の市中心部の様子

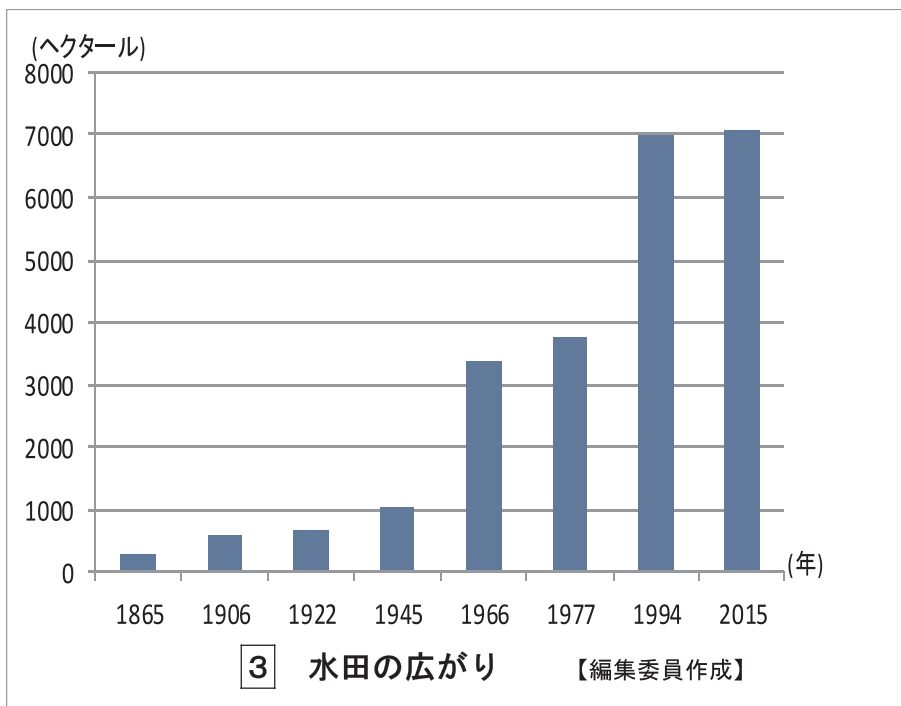
【都市整備建築課作成】



「赤いところがふえているね。どんなところかしら？」

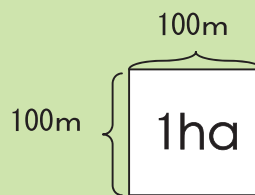


「市の中心部ちゆうしんぶにたくさん広がっているから ① が  
あつまっているところだと思うよ。」



### ご と ば

ヘクタール (ha)  
一つの辺の長さが 100m  
の正方形の広さを1ヘクター  
ルといいます。



#### 豆知識

2015年の水田の広さは、  
青森県の中で第 ② 位です。

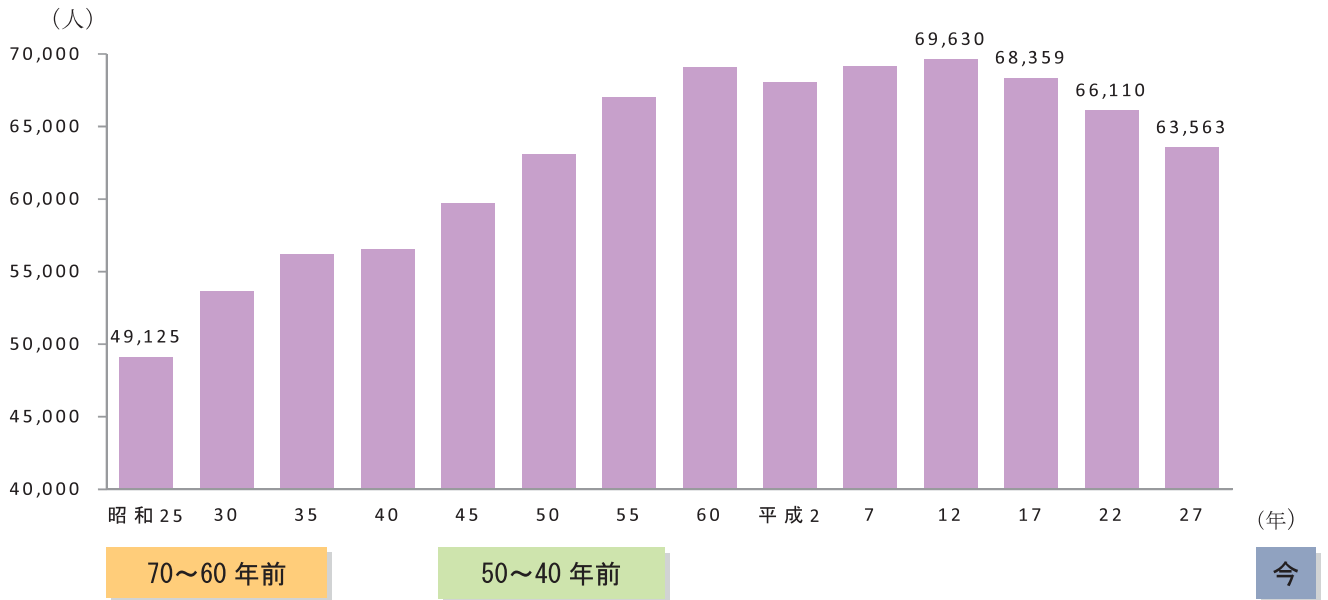
調べる

市の人口は、どのようにかわってきたのでしょうか。

じんこう

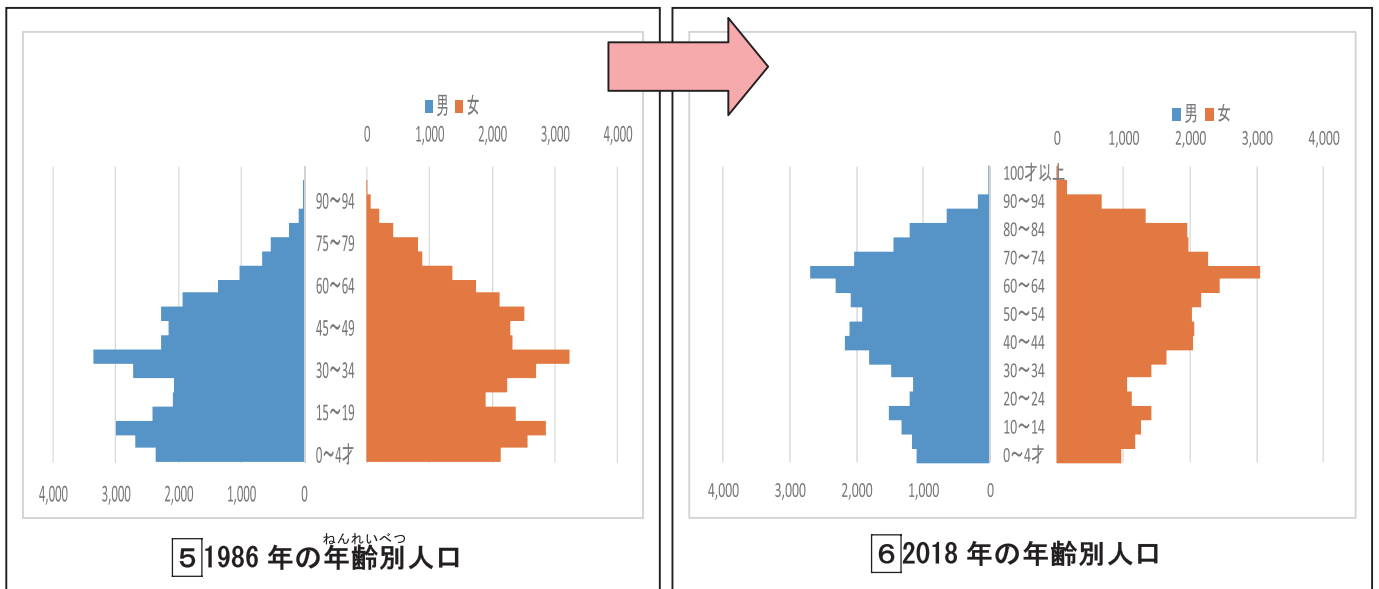
## 人口のうつりかわり

みおさんたちは、十和田市の人口がどのようにかわってきているか調べました。



### 4 十和田市の人口のうつりかわり

【十和田市政策財政課調べ】



## ことば

人口

あるきまった場所にすんでいる人の数のことです。



「の人口がへって、  
の人口がふえたね。」

P74 の答え

① たて物 ② 2



しょうしこうれいか

少子高齢化というんじゃ。また、外国人の人口が

ふえて、国際化が進んでいる市町村もあるんじゃ。

調べる

市の公共しせつは、いつごろできた  
のでしょうか。



自分たちの学校のれきし  
も調べてみましょう。

### 公共しせつのうつりかわり (建てられた年と費用)

<p>60年ほど前</p> <p>1</p>  <p>市役所旧庁舎 (1965年)</p>	<p>30~20年前</p> <p>2</p>  <p>市役所別館 (旧新館) (1999年)</p>	<p>今</p> <p>3</p>  <p>市役所本館 (新庁舎) (2019年 約40億円)</p>
<p>公共しせつをつくるときは、市役所が計画を立て、十和田市や国の税金を使っ て建てられているんじゃない。</p> 	<p>50~40年前</p> <p>4</p>  <p>旧市民図書館 (1973年)</p>	<p>5</p>  <p>市民図書館 (2015年 約14億5千万円)</p>
	<p>6</p>  <p>中央公民館 (1970年)</p>	<p>7</p>  <p>市民交流プラザ「タワー」 (2015年 約9億4千万円)</p>
<p>P75の答え</p> <p>① 子ども (わかい人)    ② お年寄り (高れいしゃ)</p>		<p>8</p>  <p>十和田市現代美術館 (2008年 約24億2千万円)</p>



調べる

生活につかわれる道具は、どのようにかわってきたのでしょうか。



## 道具とくらしのうつりかわり

みおさんたちは、郷土館と旧笠石家に行き、生活につかわれる道具について調べました。

旧笠石家であんないをしている

澤井さんの話



旧笠石家は、今から 260 年くらい前に建てられた家です。昔の人は、家の中に「まや」とよばれる馬のへやをつくり、とても大切にせわをしていました。

9 旧笠石家 (国指定重要文化財)

	70~60 年前 しょうわ (昭和中ごろ)	50~40 年前 (昭和後半)	今 へいせい れいわ (平成~令和)
料理	ガスコンロ 	ガステーブル 	IHクッキングヒーター 
せんたく	せんたく板 	にそうしき 二槽式せんたくき 	ぜんじどう 全自動せんたくき 
明かりをともす	でんとう でんきゆう 電灯 (電球) 	けいこうとう 蛍光灯 	LEDライト 
体をあたためる	すみ 炭こたつ 	とうゆ 灯油ストーブ 	エアコン 



まとめる

市のうつりかわりを年表にまとめましょう。

## 市のうつりかわりをまとめてみよう

調べたことを一つにまとめ、それぞれのこうもくがどのようにつながっているか考えてみましょう。

	70～60 年前 <small>しょうわ</small> (昭和 中ごろ)	50～40 年前 (昭和 後半)	今 <small>へいせい れいわ</small> (平成～令和)
まちなみ	道路がせいびされた。 たて物が少ない。	商店街に ① ができた。 たて物が ②。	高いたて物がふえた。
交通	③ が通るようになった。	通勤・通学のため多くの人が ③ を利用した。	④
土地の つか 使われ方		市の中心にたて物が集まっている。	⑤ が集まっているところや、 ⑥ がふえた。
人口	およそ ⑦ 万人くらいの方が住んでいた。	⑧ 万人をこえた。	全体の人口が ⑨ きて ⑩ の人口がふえてきている。
こうきょう 公共しせつ		旧市民図書館や中央公民館がつけられた。	⑪
くらしの道具	木で作られたせんたく板などが使われていた。	せんたくきが使われるようになった。	⑫ を使う道具がふえた。
わかったこと 気づいたこと	高いたて物が少なく、生活に使われる道具もかんたんなものが多い。	人口がふえてきて、道路がせいびされたり、公共しせつがつけられたりした。	公共しせつやべりなものがふえ、生活 ⑬ になった。

## いかす

これから十和田市が  
どんなまちになってい  
くとよいでしょうか。

## 市のはってんのために

みおさんたちは、これから十和田市がどん  
なまちになってほしいか考え、「みらいの十和  
田市」のポスターをつくりました。



「お年寄りがふえているから、お年寄りがくらしやすいまち  
になるといいと思うわ。」



「人口がへってきているから、もっと十和田市に住む人がふ  
えるように、都会の人などにせんでんしたいな。」

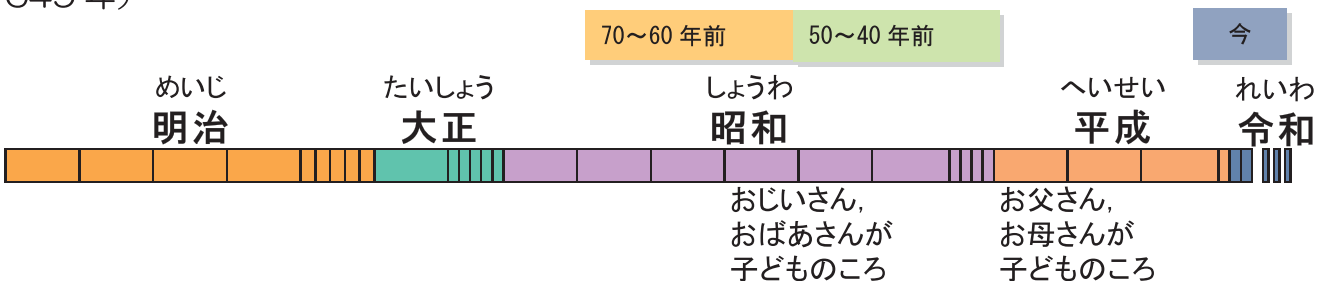


「外国人の方にもっとたくさん来てほしいわ。」



### 豆知識 令和、平成、昭和…とは

あるまとまった年数につけられたよび名のことで、**元号**といいます。明治時代から、**天皇**が代わると新しい元号になることに決まりました。日本最初の元号は、**大化**です。(645年～649年)



### P78 の答え

- ① アーケード ② ふえた ③ 電車 ④ 車でのいどうが中心になった。 ⑤ たて物 ⑥ 水田  
⑦ 5 ⑧ 6 ⑨ へって ⑩ お年寄り(高れいしゃ) ⑪ 十和田市現代美術館や市民図書館やト  
ワールがつくられた。 ⑫ 電気 ⑬ しやすく(がゆたかに)